

CONTENTS

共同行動からのお知らせ

- 7月に肺塞栓症予防国際フォーラム in Kyotoを開催します

パートナーズの活動

- 医療の質・安全学会医療安全管理者ネットワークからのお知らせ
・第6回 医療安全管理者ネットワーク会議のご案内
- 医療の質・安全学会パートナーシッププログラムからのお知らせ
・「第5回 新しい医療のかたち賞」推薦募集を開始しました
・「お薬手帳の部屋」を開設しました

フォーラム・セミナー等のご案内

ひとことアドバイス

- 「医療関連感染防止」を意識するために(目標4)

- 成功事例・参考事例を募集しています
→ <http://kyodokodo.jp/> トピックス内
- 質問・提案をお寄せください→ advice@ppscamp.net
- 標準化病院死亡比(HSMR)を算出してお知らせします
→ <http://kyodokodo.jp/hsmr.html>
お問い合わせは toHSMR@ppscamp.net
- 参加登録病院用のバナーができました！
→ [パートナーズ専用ページ/トップページ](#)
- 参加登録方法に関するQ&A→ <http://kyodokodo.jp/faq.html>
参加登録事項変更等に関するQ&A
→ [パートナーズ専用ページ/Q&A](#)
- キャンペーンポスターをご利用ください
完成版→ http://kyodokodo.jp/shiryoku_koho.html
基本デザイン→ [パートナーズ専用ページ/メニュー](#)

このたびの東日本大震災により被災されたみなさまに 心よりお見舞い申し上げます

[災害時の医療安全](#) [質問掲示板\[災害時のプライマリーケアに必要な知識\]](#) [緊急提案](#)

* [公開ページ/トップ](#) からご覧ください

共同行動からのお知らせ

7月に肺塞栓症予防国際フォーラム in Kyotoを開催します

7月23日(土)・24日(日)に「肺塞栓症予防国際フォーラム in Kyoto」として、肺塞栓症予防国際フォーラムとこれに関連した肺塞栓症予防セミナーと市民公開講座を以下の日程で開催いたします。「真の世界標準静脈血栓塞栓症予防の普及を目指す医療安全全国共同行動」として、世界と日本から見た予防の問題点を比較討論し、肺塞栓症による死亡者を減少させるキャンペーンを実行します。医療者と行政と市民が共に手を取ることで真の予防を探求し、これを普及させることをセミナーとフォーラムを通して発信します。ぜひご参加ください。

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/110723.pdf> をご覧ください。

2011年7月23日(土)・24日(日)

肺塞栓症予防国際フォーラム in Kyoto

肺塞栓症予防国際フォーラム/肺塞栓症予防セミナー/市民公開講座

主催 医療安全全国共同行動

肺塞栓症予防セミナー

7月23日(土) 10:00~18:00

会場 みやこめっせ 第1展示場 <http://www.miyakomesse.jp/>

受講料 8000円(交流会参加の場合は別途1000円)

医療安全全国共同行動の行動目標2「周術期の肺塞栓症予防」支援チームが企画し、真の世界標準の静脈血栓症予防とは何かを考えます。また血栓対策を立案できる人材を育成し、医療従事者及び患者さんと市民の協力による予防の普及を行うことを目標としています。

- A 周術期VTE予防支援セミナーⅠ
- B ランチョンセミナー「肺塞栓症の早期診断と治療」
- C 周術期VTE予防支援セミナーⅡ
- D 周術期VTE予防支援セミナーⅢ
- E イブニングセミナー「将来の静脈血栓塞栓症予防を考える」 他

市民公開講座

今だから知りたいエコノミークラス症候群(静脈血栓症)

—妊娠と出産時、手術時、災害時の医療安全—

7月23日(土) 14:00~17:35

会 場 みやこめっせ 大会議室 <http://www.miyakomesse.jp/>

入場無料(交流会参加の場合は別途1000円)

第1部 「安全な医療」のために市民みんなができること

第2部 「安全な出産」のための血栓症の予防—プレママとドクターのコラボレーション

第3部 「安全な手術」のための血栓症予防—患者とドクターのコラボレーション

肺塞栓症予防国際フォーラム

7月24日(日) 13:30~17:30

会 場 グランドプリンスホテル京都 ゴールドルーム <http://www.princehotels.co.jp/kyoto/>

入場無料

英国での血栓症予防キャンペーン開始に際し、英国NHSから医療安全全国行動共同推進会議に対して国際フォーラムの呼びかけと相互協力の提案があり、肺塞栓症予防国際フォーラムを開催する運びとなりました。

参加予定国：日本、英国、米国、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、スペイン

●「輸液・シリンジポンプ医療安全プログラム」参加者を引きつづき募集します

* 詳細は http://kyodokodo.jp/event_list.html からご覧ください

●院内改善取り組み推進の支援を希望する病院を引きつづき募集します

* http://kyodokodo.jp/doc/110421mokuhyo7_bosyu.pdf

●質問掲示板「災害時のプライマリーケアに必要な知識」をご活用ください

* <http://kyodokodo.jp/bbs/index.html>

●パートナーズ専用掲示板をご利用ください

* [パートナーズ専用ページトップ](#) (ログインIDとパスワードは参加登録時にお知らせ)

→ [\[パートナーズ専用掲示板\]](#) ボタンをクリックしてください

訃報

目標2支援チームの佐久間聖仁先生が2011年4月21日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

パートナーズの活動

医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワークからのお知らせ

第6回 医療安全管理者ネットワーク会議のご案内

医療の質・安全学会に設置されている医療安全管理者ネットワークによる第6回医療安全管理者ネッ

トワーク会議が、7月16日(土)に開催されます。

ネットワーク委員会では全国の医療施設の専従・専任の医療安全管理を担う方々との交流を通じ、安全管理者の質の向上と安全管理に関する知識の蓄積・普及、意見交換・集約を目的とした会議を年に1~2回開催しています。

今回の会議では、医療安全管理を担うみなさまの活動をサポートする興味深いプログラムを準備いたしました。また、医療安全全国共同行動の活動の成果の可視化について発表します。どうぞ奮ってご参加ください。

日 時：7月16日(土) 13:00~16:30

会 場：(社)東京都看護協会 サークル室

参加費：医療の質・安全学会会員 2000円 非会員 3000円

(学会員でない方は、これを機会に学会登録、ネットワーク会員登録をお勧めいたします)

* 詳細は、医療安全管理者ネットワークホームページ <https://www.qsh.jp/anzen/> をご覧ください。

医療の質・安全学会 パートナシッププログラムからのお知らせ

「第5回 新しい医療のかたち賞」推薦募集を開始しました

医療の質・安全学会パートナーシッププログラムでは、「患者・市民の医療参加」を促進する活動を広く募集紹介しています。今年も、「新しい医療のかたち」として注目すべき活動を表彰する「新しい医療のかたち賞」の推薦募集が始まりました。共同行動の参加登録施設の皆様が実践されている目標8「患者・市民の医療参加」の取り組みをぜひご応募くださいますようお願いしています。(メ切: 7月20日)。

「お薬手帳の部屋」を開設しました

同じくパートナーシッププログラムのホームページに「お薬手帳の部屋」を開設しました。

◇「お薬手帳の意義について」(飯島久子/医療の質・安全学会パートナーシッププログラム/薬剤師)

◇「お薬手帳の活用」を患者さんに呼びかけるチラシ(医療安全全国共同行動作成)

* 詳細は、医療の質・安全学会パートナーシッププログラムのホームページからご覧ください。

<http://qshpsp.giving.officelive.com/default.aspx>

フォーラム・セミナー等のご案内

9目標に関連するフォーラム、セミナー、シンポジウム、講習会

肺塞栓症予防国際フォーラム in Kyoto (目標2・8に関連)

肺塞栓症予防国際フォーラム/肺塞栓症予防セミナー/市民公開講座

[肺塞栓症予防セミナー]

日時：7月23日(土) 10:00~19:30

会場：みやこめっせ 第1展示場 <http://www.miyakomesse.jp/>

[市民公開講座]

日時：7月23日(土) 14:00~17:35

会場：みやこめっせ 大会議室 <http://www.miyakomesse.jp/>

[肺塞栓症予防国際フォーラム]

日時：7月24日(日) 13:30~17:30

会場：グランドプリンスホテル京都 ゴールドルーム <http://www.princehotels.co.jp/kyoto/>

主催：医療安全全国共同行動、肺塞栓症予防国際フォーラム in Kyoto実行委員会

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/110723.pdf> をご覧ください。

中心静脈カテーテル挿入指導医用ハンズオンセミナー (目標3 bに関連)

定員に達したため締め切られました

日時：6月4日(土) 13:00～17:00

会場：仙台国際センター 白樺2 <http://www.sira.or.jp/icenter/>

主催：東北大学病院医療安全推進室、東北大学病院CVセンター、東北大学病院卒後研修センター

共催：医療安全全国共同行動、テルモ株式会社

* 詳細は http://kyodokodo.jp/event_list.html からご覧ください。

輸液・シリンジポンプ医療安全プログラム (目標5 aに関連)

日程：6月15日(水)・16日(木)

会場：テルモメディカルプラネックス EAST(神奈川県足柄上郡中井町)

監修：武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 杉山良子

後援：医療安全全国共同行動

* 詳細は http://kyodokodo.jp/event_list.html からご覧ください。

医療安全へのヒューマンファクターズアプローチ入門 (目標7に関連)

定員に達したため締め切られました

日程：6月19日(日)、7月10日(日)、8月7日(日)、9月18日(日)、10月16日(日)

場所：自治医科大学付属病院 地域医療情報研修センター

* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/110619.pdf> をご覧ください。

NEW! 第6回 医療安全管理者ネットワーク会議 (すべての目標に関連)

日時：7月16日(土) 13:00～16:30

会場：(社)東京都看護協会 サークル室(東京都新宿区)

<http://www.tna.or.jp/dnn/tabid/98/language/ja-JP/Default.aspx>

主催：医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク

* 詳細は <https://www.qsh.jp/anzen/> をご覧ください。

アジアメディカルショー特別シンポジウム(第11回アジアメディカルショー内)

医療安全全国共同行動支援セミナー

～安全で質の高い医療をめざして～(すべての目標に関連)

日程：7月23日(土) 13:15～16:00

会場：福岡国際会議場(アジアメディカルショー第2会場) 福岡市博多区石城町2-1

<http://www.marinemesse.or.jp/congress/>

主催：九州医療機器団体連合会、福岡県医療機器協会

共催：医療安全全国共同行動

* 事前に参加のお申し込みが必要です。

* 詳細は <http://www.kyuren.jp/ams.html/saiji.html> をご覧ください。

* 第11回アジアメディカルショー(7/21～23)については <http://www.kyuren.jp/ams.html/> をご覧ください。

弾性ストッキング・コンダクター講習会(目標2に関連)

〈仙台地区〉

日時：7月1日(金) 13:25～17:00

会場：仙台国際ホテル D会場

〈北海道室蘭地区〉

日時：9月3日(土) 13:00～17:00(12:00から製品展示)

会場：室蘭市市民会館

〈岐阜地区〉

日時：10月22日(土) 13:00～17:00

会場：長良川国際会議場 国際会議室(岐阜県岐阜市)

NEW! 〈神奈川地区〉

日時：11月5日(土) 13:00～17:00

会場：聖マリアンナ医科大学 臨床講堂(川崎市宮前区)

主催：日本静脈学会弾性ストッキング養成委員会

*詳細は <http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/index.html> をご覧ください。

ひとことアドバイス

医療関連感染防止(目標4)

「医療関連感染防止」を意識するために



WHO手指衛生ガイドラインおよびツール翻訳者
市川 高夫(新潟県立六日町病院 麻酔科)

医療関連感染予防として「手指衛生…手洗いと手指消毒」の重要性は十分喧伝され理解されているはずですが、その実行が難しいと言われています。

WHOは2005年から世界中のパイロット病院でWHOの勧める「多様的手指衛生改善戦略」を実施し、その有用性を明らかにしました。目でみて汚染されている、血液体液に被曝したことが明らかである場合は手洗いを行います。しかし、目でみて汚れていない場合は擦式アルコール製剤での手指衛生が現実的とします。ICU、NICUなどでは手指衛生の必要回数は時間当たり30回にも及ぶことがしばしばです。手洗いでこれを成そうとすると、現実的には不可能です。必要な手指衛生が未実施となります。また不必要な手指衛生を行っても交差感染の防止には役に立ちません。

いつ、なぜ、どのように手指衛生を行うかの安全文化を構築するための多角的戦略には5つの構成要素があり、各々にツールが複数開発されています。この中に「作業現場のリマインダー」という項目があり、医療従事者が常に手指衛生を意識し、思い出すような工夫を求めています。そのリマインダーの一つとしてスクリーンセーバーがあります。原文はもちろん英語ですが、それを日本語に訳し、さらに「医療安全共同行動」のキャンペーンも盛り込んだものを制作し、新潟県立六日町病院のアカデミックのページに載せてあります。感染に興味を持ち、手指衛生の重要性を意識付けするために多くの医療従事者が各々のコンピュータにこのスクリーンセーバーをインストールし使っていただきたく思います。

使い方は非常に簡単でダウンロードした「JointAction4_SaveLives_Screensaver.exe」を走らせるとインストーラーが起動します。ウイルスチェックは行ってあります。希望があれば、ICNの写真や、MRSAの顕微鏡写真などもオプションで挿入することも可能です。

常に手指衛生の重要性と共同行動を思い出すためにこのスクリーンセーバーの利用をお願いします。

新潟県立六日町病院アカデミックのページ

http://www.muikamachi-hp.muika.niigata.jp/acad_cdc.html

直接のスクリーンセーバーへのアクセス

http://www.muikamachi-hp.muika.niigata.jp/academic/JointAction4_SaveLives_Sceensaver.exe

*ひとことアドバイスは、[公開ページ/トップページ/メニュー](#) → [相談室](#) → 「ひとことアドバイス」からご覧ください。

フォーラム・セミナー等のスケジュール

- 6月4日(土) ▶ 中心静脈カテーテル挿入指導医用ハンズオンセミナー
- 6月15日(水)・16日(木) ▶ 輸液・シリンジポンプ医療安全プログラム
- 6月19日(日)、7月10日(日)、8月7日(日)、9月18日(日)、10月16日(日)
- ▶ 医療安全へのヒューマンファクターズアプローチ入門
- 7月1日(金) ▶ 弾性ストッキング・コンダクター講習会(仙台地区)
- 7月16日(土) ▶ 第6回 医療安全管理者ネットワーク会議
- 7月23日(土) ▶ 医療安全全国共同行動支援セミナー
(アジアメディカルショー特別シンポジウム)
- 7月23日(土) ▶ 肺塞栓症予防セミナー、市民公開講座
- 7月24日(日) ▶ 肺塞栓症予防国際フォーラム
- 9月3日(土) ▶ 弾性ストッキング・コンダクター講習会(北海道室蘭地区)
- 10月22日(土) ▶ 弾性ストッキング・コンダクター講習会(岐阜地区)
- 11月5日(土) ▶ 弾性ストッキング・コンダクター講習会(神奈川地区)

★ウェブマガジンは毎月1回、配信いたします。院内にて掲示・回覧・配布等、ご活用ください

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ”
ウェブマガジン What's on, Kyodokodo 編集室
E-mail: secretariat@kyodokodo.jp URL: <http://kyodokodo.jp/>